

Samut Sakhon

สมุทรสาคร

サムットサーコーン



2 日 1 泊 2 วัน 1 คืน 2,199 บาท/人

ราคาเริ่มต้น 2,199 บาท/คน

1日目：バンコクから旅行、サムットサーコーン県、レムスワンナラム寺院、壁画、菩薩観音仏公園、スティワータワララム寺院（ワットチョンロム）、ヤイチョムプラサート寺院、クロククラク寺院、コックカム寺院

06：00時 バンコクを出てサムットサーコーン県に旅行します。1時間くらいかかります。

07：00時 **サムットサーコーン県**に到着します。その後、**レムスワンナラム寺院**に旅行します。



サムイ島で最も美しくて古い寺院の1つです。寺院は1880年に設立されました。サムイ島の北側、バンプライレムにあります。寺院の中にはプラサンカチャイの像があります。ほとんどの人は「太った仏」または「幸せな仏」として知られています。プラサンカチャイは幸福と愛の意味です。愛に満ちた仏像です。すべての人に愛と幸福

をもたらす人です。中国の人々は通常、彼らに富と幸福を願うために敬意を払っています。子供を頼むことさえできると信じている人もいます。さらに、プライレム寺院では池の真ん中に観音菩薩の千の手を持っています。美しい白い色、高さ20メートルです。それぞれの腕は仏教の異なる側面を表しています。像に歩くことができます。石と大理石の橋を渡って、池の真ん中にある像に向かいます。教会の隅々に、寺院の訪問者が魚を養うための魚池があります。または湖に魚を放して祓い清めます。何百匹もの魚が育ちました。その後、**壁画**に旅行します。タチャロムにあります。「タチャロム」の曲の場所として有名で記憶に残っています。チャロムはサムットサーコーンの街の起源です。ラマ5世から治世に長い歴史があります。中国人が貿易に来て、バンタチン（タチャロム）に移住し、重要な都市に発展したとき。タイで最初の衛生都市になるまでです。時間が経つにつれて、古い家に過去の痕跡だけを残します。壁や家にキュー





NATNARA TRAVEL

NATNARA Travel

RK Biz Center Motorway-Romklao Frontage Rd., Latkrabang, Bangkok 10520

Certificate 0105562204095 licence 12/02963 Tel.062-8595241 Line: natnsh

トなストリートアートで彩りを添えます。タチャロムの魅力を高めて、より魅力的にします。三輪車サービスもあり、1 ラウンドあたり 100 バーツでタチャロンを見ることができます。三輪車の運転手自身がこのコミュニティに住む老人であるため、これはコミュニティのために資金を調達するためです。道路の両側に沿って、コミュニティの古い家、お店、小さなレストランがあります。中国の神社はたくさんあります。過去のタチャロムで貿易や移民に来た中国人がたくさんからです。村人のほとんどはこの地域に定住した白人の中国人の子孫です。ストリートアートはラーマ 5 世



の治世の歴史的な道であったタノンタワイにあります。個人の学生による壁のアート（グラフィティ）です。10 人の有名な芸術家もあります。写真のほとんどはコミュニティの人々の物語やライフスタイルを反映しています。例えば、漁船、駅、三輪車、ドラゴンの写真などです。それはコミュニティの観光名所であり、タイと中国の文化、漁業のライフスタイル、川沿いのコミュニティのアイデンティティを今も保持している旧市街です。

それから、**菩薩観音仏公園**に旅行します。ラーマ 9 世の治世 50 周年を記念して建てられました。サムットサーコーン県の人々の協力と寄付により、1996 年に建設が完了しました。この公園の本館は山のように建てられており、中には洞窟があります。建物の最上部には、典型的な中国の神社のような屋根はありません。代わりに、高さ 9.98 メートルの彫刻が蓮の土台の上に立っており、神々に囲まれた緑のドラゴンで飾られています。代わり



に、「菩薩」という言葉はサンスクリット語の意味から来ています。ここで「菩薩に関わっている人」とは「悟りを開くのは仏陀です」。「クアンシム」または「クアンシム」という名前は、世界の音を聞く人を意味します。殿下は人々の苦しみに耳を傾け、彼らが危険から逃れるのを助けたという信念を持って。したがって、サムットサーコーン県と近隣の県の人々から大きな信頼を得ました。大乘仏教のモットーによる

と、観音菩薩は重要な菩薩です。仏教が最初にインドから中国に広まったとき、観世音菩薩は鎌のように男性でした。しかし後に、それは中国の民俗伝説「ミャオシャン王女」と混ざりました。彼はまた優れた優雅さを持っていたので、女性の観音菩薩になりました。

昼 **レストランで昼ご飯を食べます。**

午後

スティワータワララム寺院 (ワットチョンロム)

に旅行します。サムットサーコーン湾の河口、タチャロム地区にあります。サムットサーコーンにある200年近くの歴史を持つ重要な寺院です。1965年5月26日、プミポン国王陛下がワットチョンロムを王宮として昇格させる許可を与えました。寺院の位置は河口の素晴らしい視点であり、それは日中吹く涼しいそよ風を伴います。ラマ5世の治世であるチュラロンコン王の像は、タチャロム地区への王の訪問を称えるために建てられました。タイで最初の衛生設備として設置しました。内部には、ムットサーコーン県の元霊長類であり、観光客が崇拝するための



のワットチョンロムの修道院長であるルアンブケオの像に似た像が祀られています。ルアンポーヒンデンはアユタヤ王朝後期の芸術でマラを鎮圧する姿勢の大きな仏像です。ラテライトから建てられ、教会に祀られています。左手が6インチあるという特別な機能を備えています。したがって、「ルアンポーデン11指」という名前の由来です。何千ものツバメが巣を作り、後壁と天井の水路の上の彫刻されたパターンに生息しています。



それから、**ヤイチョムプラサート寺院**に旅行します。ターチン地区にあります。築約400年の古寺院です。アユタヤ時代に建てられたと考えられています。ラマ5世の治世5はヤイサーコーンブリ寺院の名前を与えられました。トリピタカを授与し、王立僧院の地位に昇格したことを含みます。寺院の中には重要な史跡があります。それはレンガとモルタルでできた古い精舎で、土台はジャンクボートの底に似ています。アーチと窓は漆喰の模様で飾られています。それに本堂のドアや窓に



はあらゆる種類の植物、山、木、人物、人々が描かれた木彫りがあります。中国の芸術です。とても美しい木に深く刻まれた模様です。美術部は1936年9月27日に国定史跡として登録しました。

本堂は4階までの木材に深く刻まれた木製のドアに特徴があります。立体画像のように見えます。そして、精巧なディテールと比類のない職人技で、美術部門はそれを1962年に国の遺物として登録しました。ドアのそばにはつる、花、葉、動物などのパターンに彫られたドアがあります。もう1つはジャクヤココナツの木に似た中国の松林の形に彫られています。



その後、**クロククラク寺院**に旅行します。サムットサーコーン県、ムアンサムットサーコーン地区、クロククラク分区、タチン川にあります。200年頃古い寺院です。寺院の名前は王室御座船がチュラロンコン王に着席して寺院の埠頭に停泊したときに最初に現れました。クロククラク寺院の興味深い点は礼拝堂の主要な仏像です。美しい仏像があるだけでなく、黒い眼鏡をかけている通常の仏像とも異なります。仏像に濃いメガネをかけることには歴史があります。かつて、結膜炎は家中に広がり、薬はまだ開発されていませんでした。長い間プラシラーレン卿への献身で、村



人たちは家に集まりました。目が癒されると、痛みはなくなり、金箔がプラシラーレンの目を覆うために使用されます。その結果は村全体の赤い目が消えました。その後、村人たちはプラシラーレンの体の目を覆うために金箔を持ってきました。プラシラーレンに魅力がなくなります。その後、当時の修道院長はプラシラーレンに黒い眼鏡をかけるというトリックを思いつきました。したがって、村人たちは金メッキの代わりに暗黙のうちに眼鏡を提供しました。ルアンポープーはサムットサーコーンの村人が尊敬し信じている仏像です。漁船と同様に、海に出て釣りをするとき、彼らはしばしば爆竹を置いて、中国のスタイルに従ってルアンポープーに敬意を表しています。今日、ルアンポープーに敬意を表するためにやってくる信者でさえ、毎



日ルアンポーラーのために爆竹に火をつけることがよくあります。村の人々はルアンポーラーの教会を通り過ぎると、ホーンが鳴ります。毎回ルアンポーラーに敬意を表します。その礼拝堂にはかつてチョンサダオ寺院に祀られていました。ターチン川沿いにある古い寺院です。建物はすべて破壊されました。したがって、ラマンの人々は2ボートでそれらの2つを召喚しました。片方はブロンズ製、もう片方はラテライト製です。ターチン川に沿って航行しているとき、ボートがクロククラーク寺院の正面に近づいていたとき、暴風と大雨があり、航海を続けることができませんでした。そのため、船は寺院の横の運河に沿って風雨を逃れるために停泊しました。ボートを係留した後、それが雨によって浸食されないように岸にラテライトのお守りを上げるのを手伝いました。風と雨が落ち着いたとき、ラテライトはボートに運ばれ、航海を続けました。しかし、彼はそれを持ち上げることができないようです。事件に巻き込まれた孤児院のラマンの人々の一人はラテライトがクロククラーク寺院に滞在しているなら、彼はラテライトをウボソットに祀られるように誘うだろうと言いました。持ち上げることができるように見えた。それ以来、寺院はその時から現在まで礼拝堂の主要な仏像としてプラシラーレンを持っています。



その後、**コックカム寺院**に旅行します。サムットサコン県、ムアンサムットサコン地区、バンコ分区にあります。1679年にアユタヤ時代に建てられた古い寺院です。面白いことがたくさんあります。例えば、古い本堂です。本堂の前にはアユタヤ王朝様式の建築に復元された古いチェディがあります。木彫りの模様がゴージャスです。また、この寺院にはパンタイノラシングの物語に関連すると言われている多くの骨董品もあります。プラプッタシンはサムットサーコーン県の貴重な仏像です。タイでは4枚しかの仏像がありません。そして、そのうちの1つはこのコックカム寺院自体に祀られています。仏像は約300年前の初期のチェンセン仏像です。

その後、**コックカム寺院**に旅行します。サムットサコン県、ムアンサムットサコン地区、バンコ分区にあります。1679年にアユタヤ時代に建てられた古い寺院です。面白いことがたくさんあります。例えば、古い本堂です。本堂の前にはアユタヤ王朝様式の建築に復元された古いチェディがあります。木彫りの模様がゴージャス



です。また、この寺院にはパンタイノラシングの物語に関連すると言われている多くの骨董品もあります。プラプッタシンはサムットサーコーン県の貴重な仏像です。タイでは4枚しかの仏像がありません。そして、そのうちの1つはこのコックカム寺院自体に祀られています。仏像は約300年前の初期のチェンセン仏像です。

その後、**レストランで晩ご飯を食べます。**

19:00時 Thongchen Residence にチェックインします。荷物をしまします。
自由に休みます。

2日目：パンタイノラシン祠、ポーパンタイノラシン運河市場、パンタイノラシンの
マングローブ、赤い橋、ラックムアン、バンコク

朝

ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。荷物をしまします。ホテルからチェックアウトします。それから、**パンタイノラシン祠**に旅行します。コックカムの河口にあります。サムットサーコーン県、ムアンサムットサーコーン地区、パンタイノラシン分区、コックカムの河口にあります。パンタイノラシン祠が最初です。死刑を受け入れた忠実な舵手であったパンタイノラシンの忠実さを記念して建てられました。アユタヤ時代の王室の規則に従って王室の伝統を維持するためです。最古のパンタイノラシン祠と考えられています。そして、ここにはパンタイノラシンが処刑されたと信じられていた場所でした。元の祠は時間の経過とともに崩壊し、水によって浸食されたため、再建されました。6本足の神社の形をした神社があります。1950年にプラウォロンテオプラチャオファヌファンユコンによって西暦前に建てられました。この神社のパンタイノラシンの偶像は香りのよいランソーンの木でできていました。実在の人物サイズです。それは心の柱であり、村人から非常に尊敬されています。村人たちは祝福を求めにやってきます。成功したら、ボクシンググローブ、パドル、ガラスの鶏の彫刻で奉納額します。歴史によれば、彼はボクシングと闘鶏が好きだからです。パンタイノラシンはもともとノラシンの村人でした。ソムデットプラサンペット（プラチャオスア）のエカチャイ席で舵手を務めました。ボートがコックカム運河エリアに到着したとき、運河は非常に曲がりくねっていました。パンタイノラシンの着席したお守りを注意深く操縦しようとしたのですが、事故を避けることができませんでした。船の船首が大きな枝にぶつかり、水に分解されます。パンタイノラシンはこの犯罪が古代の



王室の伝統によると死刑でさえあることを知っていました。これは、「誰かが船尾を握って船首を壊した場合、その人は斬首される」と規定している。そのため、彼は王に王室の規則に従って処刑するよう命じました。したがって、プラチャオスアはしぶしぶ王の命令に従い、パンタイノラシンの処刑を命じ、裁判所を建設しました。パンタイノラシンの頭と壊れた艦首を祠の上に置きます。パンタイノラシンの忠誠と献身を記念しています。

それから、**ポーパンタイノラシン運河市場**に旅行します。ムアンサムットサーコーン地区のパンタイノラシン分区にあります。パンタイノラシング祠の近くです。マーケットエリアは運河沿いにあり、マングローブのマングローブに覆われています。海沿いの都市のアイデンティティを示します。マングローブはたくさんあります。市場は竹の小屋で民俗的なスタイルで装飾されています。地域社会のアイデンティティを維持するためです。200以上の店があります。食品、タイのデザート、地元の食品、調理器具、OTOP 製品があります。ポーパンタイノラシン運河市場は2つのゾーンに分かれています。最初のいたずらはエントランスエリアにあります。



ます。サムットサーコーン県の甘くておいしいものを売る屋台です。2番目のゾーンは水上マーケットスタイルの水上マーケットです。竹小屋の伝統的なスタイルで装飾されています。座って食べられるフードショップがあります。サムットサーコーン県のアイデンティティであるマングローブのエリアに挿入されるのはこの市場です。屋台のほとんどは船上にあります。さまざまな食べ物から選ぶことができます。唐、麺、パパイヤサラダ、パッタイ、グアイジャブ、カノムジャンヤムなどです。

昼 レストランで昼ご飯を食べます。

午後 **パンタイノラシンのマングローブ**に旅行します。サムットサーコーン県、ムアンサムットサーコーン地区、パンタイノラシン分区にあります。海洋天然資源を学ぶための学習センターです。マングローブの性質を研究するための道です。パンタイノラシング祠の裏手にあります。コックカム



運河の近くです。それは非常に曲がりくねった運河であり、水は速く流れます。回航するのが難しいです。しかし、今では落ち着いて日陰に見えます。魚を養うことができます。自然を研究するための道には運河の周りにマングローブが生えている長いセメント橋があります。マングローブの木のはほとんどは大きな葉のマングローブです。フットフィッシュとサワークラブ、シクリッド、ティラピアを



見ることができます。ハイライトは運河を渡って別の埋葬を横切ることができる吊橋です。この自然遊歩道はリラックスしてくつろぐために歩くのに適しています。このマングローブは保護のために継続的に植林することで、さまざまな教育機関からも注目されています。からの苗もあります マングローブの木は入り口の前にもプミポン国王陛下によって植えられました。

それから、**赤い橋**に旅行します。サムットサコーン県、ムアンサムットサコーン地区、パンタイノラシン分区にあります。これは700メートルの長さのビーチと平行に伸びる赤い木製の橋です。海岸線の素晴らしい景色を眺めることができます。涼しい海風が吹いています。日の出と日の入りの雰囲気を見ることができます。



現在、レッドメイデン橋周辺の歩道はより安定したコンクリートの床に改装されています。以前は11月から1月の間に冬はタイ湾に吹き込みます。風と塩水がたくさんイルカを連れてきました。しかし、今ではイルカを見る可能性は少なくなるか、見られないかもしれません。しかし、その視点は依然として観光客に人気があります。入り口には広い駐車場といくつかのシーフードレストランがあります。その後、**ラックムアン**に旅行します。

ノムウィシャンショコの近くにあります。それは人々が尊敬する場所であり、県の漁師の中心です。この神社はチャオポーウィチャンショトの祀られた場所です。それは塔の上に立っているプラサイアムテヴァティラットに似ています。複雑に刻まれた。その後、純金箔の別の層を覆った。船に乗る前に毎回、漁師は神社の前で爆竹を使って礼拝を行わなければなりません。縁起のためです。そして、神社の後ろを歩くと、サムットサーコーンのシ



ティピラーがあります。タイ最大の都市の柱です。それは四面体のアーチにあ

り、プランが上にあり、3つの側面で階段が上下する高いベースにあります。毎年、シティピラー神のパレードがあります。チャオポーラックムアンがパレードするのはタイで唯一の伝統です。



夕方 次に、サムットサーコーン県を出てバンコクに戻ります。1時間くらいかかります。

19 : 00 時 バンコクに無事到着します。

サービス率

	値段
開始価格/人	2,199 バーツ

このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料金
- VIP バン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- 医療費方針に基づく旅行傷害保険は、1人あたり50万バーツです。または死亡した場合、保険会社の条件により、1人あたり1,000,000バーツが上限となります。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1部屋あたり2人）

このサービス料金含まれていません。

- 室内ミニバー（該当する場合）、リストに指定されているもの以外の個人的な費用です。
- 菜食主義者のための食費、イスラム教徒のための食べ物料金
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料
- バン予約の装填料
- VAT 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり300バーツ